

# ボランティアセンターだより



社会福祉法人 芽室町社会福祉協議会 芽室町ボランティアセンター 発行  
 【事務局】〒082-0014 芽室町東4条4丁目5番地5 芽室町保健福祉センター内  
 TEL/62-1616 FAX/62-1657 メール/m-syakyo@memuro-syakyo.jp

## 登録ボランティア活動状況

ボランティアセンター登録団体と個人の活動について過去5年間の状況をご報告します。

\*令和4年3月10日現在

年度	団体数(延べ人数)	個人数	延べ活動者数
H29年度	10(209)	9	3,113
H30年度	8(168)	14	2,616
R元年度	8(176)	14	2,116
R2年度	7(133)	27	933
R3年度	12(166)	35	949



令和2年1月以降の新型コロナウイルス感染拡大による活動への影響の大きさをお分かりいただけると幸いです。やむを得ず活動を休止している方、感染予防対策を講じて活動を継続している方、オンラインの活用など新たな取り組みをしていることなど情報をいただいています。

## ボランティア活動報告 1～なごみ食堂～

お料理する人、食べる人、みんなが交流できる居場所づくりを目指している「なごみ食堂」。12月のメニューは「あっちゃんのお好み焼き&いも団子・かぼちゃ団子」。いも団子とかぼちゃ団子作りはボランティアさんが担当。お好み焼きは社協職員が調理、ホールは2名のボランティアさんが担当して開店しました。来店者は15名。2歳～小学生の子どもたちも来てくれました。「なごみしょくどうのみなさん、おいしいごはんを作ってくれてありがとう」と、お手紙をいただきました。



調理中!



ホールの準備



お食事の様子



ありがとうございます



## ボランティア活動報告 2～教えて先生！～

12月18日(土)は児玉好枝さん(華道未生会師範補)の「造花で作るお正月飾り」を開催しました。参加者9名で華やかなお正月リースを作りました。「また来年も作りたい！」というリクエストもありました。



1月は、冬休み期間のスペシャル企画として3つ開催しました。

6日(木)は、ぱすてるてんちゃんの「パステルアート」。参加者8名でゾウを描きました。同じ型紙を使うのですが、シールやスタンプも使って、カラフルな作品が完成しました。

11日(火)に、石田みゆきさんの「フェルトのお寿司」。11名が参加。2回に分けて行いました。石田さんが作成されたオリジナルのキットで、パック詰めのお寿司を作りました。「帰ったら(家族に)ごはんだよー！って渡そう」と楽しそうな子どもたちでした。

14日(金)は、竹田美智子さんの「かんたんお習字」。参加者は4名。カラー筆ペン(ラメ入りもあり)でお手本を基に作品を書きあげました。小学生の参加者さんは「もっと書きたい！」と、後日、竹田さん指導のもと楽しんだそうです。



パステルアート



フェルトのお寿司



かんたんお習字



パステルアートの作品を、あいあい21 デイサービスセンターで展示中です。今後も季節ごとに入れ替え予定です。

「教えて先生！」の先生は出張講習なども可能です。ご相談・お問い合わせはボランティアセンターで受付けています。

## 生活支援体制整備事業「ちょこっとサポート」始めました！

「ちょこっとサポート」は、高齢者の暮らしの中の、ちょっとした困りごとを「できる人が、できる時に、できる範囲で」助け合うしくみです。

実際に、このようなご相談があります。

- お部屋の掃除やお風呂の掃除をしてほしい
- ゴミ出しに困っている…「分け方はこれでいいの?」「回収場所まで運べない」
- 電球や電池の交換が不安…「手が届かない」「電池の種類がよくわからない」
- 部屋の模様替えや家具の移動…「重くて動かせない」
- 春になったら庭の片付けを手伝ってほしい…切っている木の枝を片付けたい



### 〈事業の流れ〉

- ①利用のご相談を受けて、事務局（職員）が訪問し、会員登録をしていただきます。  
「おたすけチケット」（30分 250円）の購入は、実際に利用が決定してからでも結構です。
- ②事務局から協力会員へサポートの調整を行います。  
決まった日時（ゴミ出しなど）に行うものもありますが、基本的には利用会員と協力会員の都合のよい時に、できる範囲のサポートです。
- ③協力会員がサポートします。  
協力会員は、事前に生活支援サポーター養成講座を受講し、協力会員登録をした方々です。  
現在 8 名が登録されています。

★★★

「生活支援サポーター養成講座」は 3 名以上の参加で随時開催します。講座受講料、登録料などは無料です。詳しい内容は、お問い合わせください。説明に伺うこともできますので、ご希望の方はお知らせください。「ちょこっとサポート」へのご参加をお待ちしています。

## 「ボランティアリーダー学習会」に参加しました

登録ボランティアの皆さまにもご案内した「市町村ボランティアリーダー学習会」に参加しました。テーマは『コロナ禍におけるボランティア活動を考える』。オンラインによる開催で実践発表と意見交換が行われました。参加者数は 74 名でした。

実践発表は、一般社団法人北海道ブックシェアリングの「えほんのばくりっこ（交換会）」、京極町社会福祉協議会の「コロナ禍でもできる！オンライン発表会」。コロナ禍での課題に対して、感染対策を講じて実行し、成果や課題を整理して今後の活動を展開していくという内容でした。

意見交換はグループに分かれて、「コロナ禍におけるボランティア活動の課題とその解決方法」をテーマに話しあいました。やはり共通の課題は「活動や交流の場が減少している」こと。オンラインなどの活用、実施方法の工夫、新たな取り組みなど様々な意見がありました。

「令和 3 年度ボランティア活動事例集」（北海道社会福祉協議会発行）で、8 団体の活動が紹介されています。北海道社会福祉協議会のホームページをご覧ください。冊子もありますのでボランティアセンターまでお知らせください。



【ご案内】公益財団法人みずほ教育福祉財団  
第39回「老後を豊かにするボランティア活動資金助成事業」

**趣 旨** 高齢者を主な対象として活動するボランティアグループ及び地域共生社会の実現につながる活動を行っている高齢者中心のボランティアグループに対し、利他性を有する活動にて継続的に使用する用具・機器類の取得資金を助成します。

**必要要件** ①グループメンバー：10人～50人程度  
②グループ結成以来の活動期間：満2年以上  
③本事業を過去3年以内に受けていないこと  
④グループの組織・運営に関する会則、年度ごとの活動報告書類及び会計報告書類が整備され、会則に定めるグループ名義の金融機関口座を保有していること。

**応募方法及び期限** 所定の申請書に必要事項を記入のうえ、都道府県・指定都市または市区町村社会福祉協議会の推薦を受け、財団に直接郵送してください。

**期 限** 令和4年5月20日（金）\*必着

**対象となる活動内容** ①高齢者を対象とした生活支援サービス  
②高齢者による、地域共生社会の実現につながる活動  
③高齢者と多世代との交流を図る活動  
④レクリエーションを通じて高齢者の生活を豊かにする活動

\*応募要領・申請書は、財団のホームページ（<http://www.mizuho-ewf.or.jp>）からダウンロードすることができます。ボランティアセンターから、お渡しすることもできますので、必要な方はお知らせください。

【事業中止のお知らせ】

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を予定していた事業を中止することにいたしました。参加を楽しみにしていただいていた皆さまには、大変申し訳ありません。何卒、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

1月22日（土）「なごみ食堂」やまちゃんのGO速球ラーメン  
\*3/26に延期しましたが、中止します。

2月 2日（水）「教えて先生！」脳トレ晴ればれ  
\*前号でお知らせした「脳トレいきいき」は、正しくは「脳トレ晴ればれ」でした。訂正してお詫びいたします。

3月12日（土）「ボランティア交流会」

3月30日（水）「教えて先生！」点描アート、蓮（はす）フラワーアート

～3月31日（木）ふれあいサロン「なごみ」休館

ボランティアセンターへのご相談・  
ふれあいサロン「なごみ」の利用申込はこちらまで

社会福祉法人 芽室町社会福祉協議会（芽室町保健福祉センター内）

【開設日時】月曜日～金曜日 8時45分～17時30分

【連絡先】TEL/62-1616（ボランティアセンター直通/61-3631）

編集後記 事業のお知らせをしては中止し、皆さまを何度もご迷惑させてしまいました。残念な気持ちでいっぱいです。その分、開催できた時には、楽しい時間を共有できることを、今まで以上に貴重なことだと感じることができました。来年度はオンラインの活用も予定し、ボラ仲間のつながりが広がることを目標に活動していきます。新年度もボランティアセンターをどうぞよろしくお願いいたします。（柏葉）